



Yamanobe Public Relations

やまのべ

みんながながる 協働のまち やまのべ
～未来につなぐ 自慢のまち～

11
2023

No. 800

鮮やかな彼岸花



▲10月上旬大寺桜ヶ丘公園を訪れると平成30年から大寺鶴桜会が主体となり植え込みをした彼岸花が咲いていました。町内外の方々からご寄附をいただきながら、現在22,000株にもなる彼岸花の景勝地づくりに取り組んでいます。
(写真は大寺桜ヶ丘公園)

表紙・裏表紙をカラーでご覧いただけます

■山辺町ホームページ

<https://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>



おかげさまで

広報やまのべは 八〇〇号の発行 を迎えました！

政策推進課 情報統計係 ☎(667) 1110

昭和29年10月25日に『山辺町報』として創刊し、今年号で第800号を迎え、第1号から数えて今年で69歳の『広報やまのべ』。

広報紙は、町と町民のみなさんとを結ぶパイプ役として重要な役割を果たすとともに、町の歩みを記録する貴重な資料です。また、地域活動・サークル活動といった町内の話題、さまざまな分野で活躍している人たちなどを紹介するのも大切な役割です。

みなさんと共に歩んできた『広報やまのべ』の伝統を受け継ぎながら、親しみの持てる紙面としてこれからもより分かりやすい広報紙を目指していきます。

今後とも、『広報やまのべ』をどうぞよろしくお願ひします。

町の節目を彩った広報紙



▲昭和29年10月
『山辺町報』として創刊
町村合併の特集号でした



▼昭和34年9月
55号から
『町報やまのべ』に



▲昭和39年10月
110号を発行



▼昭和48年4月
保存しやすいようにと
192号からB5版に



▲昭和49年1月
215号を発行



▼昭和57年5月
310号を発行



▲昭和61年4月
349号から表紙と裏表紙
が2色刷りに



▼平成元年4月
385号から全ページが
2色刷りに



▲平成2年4月
397号からA4版に



▼平成2年7月
410号を発行
歴代広報担当者の座談会を掲載



▲平成3年4月
409号から
『広報やまのべ』に



▼平成10年11月
510号を発行
表紙・裏表紙に5歳児が大集合



▲平成13年4月
529号から表紙と裏表紙
がカラーに



▼平成17年11月
経費削減のため、584号から
全ページを1色刷りに



▲平成19年3月
610号を発行



▼平成27年7月
710号を発行



▲平成28年4月
709号から全ページが
2色刷りに



▼平成30年4月
733号からデザインを変更



令和5年4月▶
793号から町ホームページでは全てカラーに

『広報やまのべ』

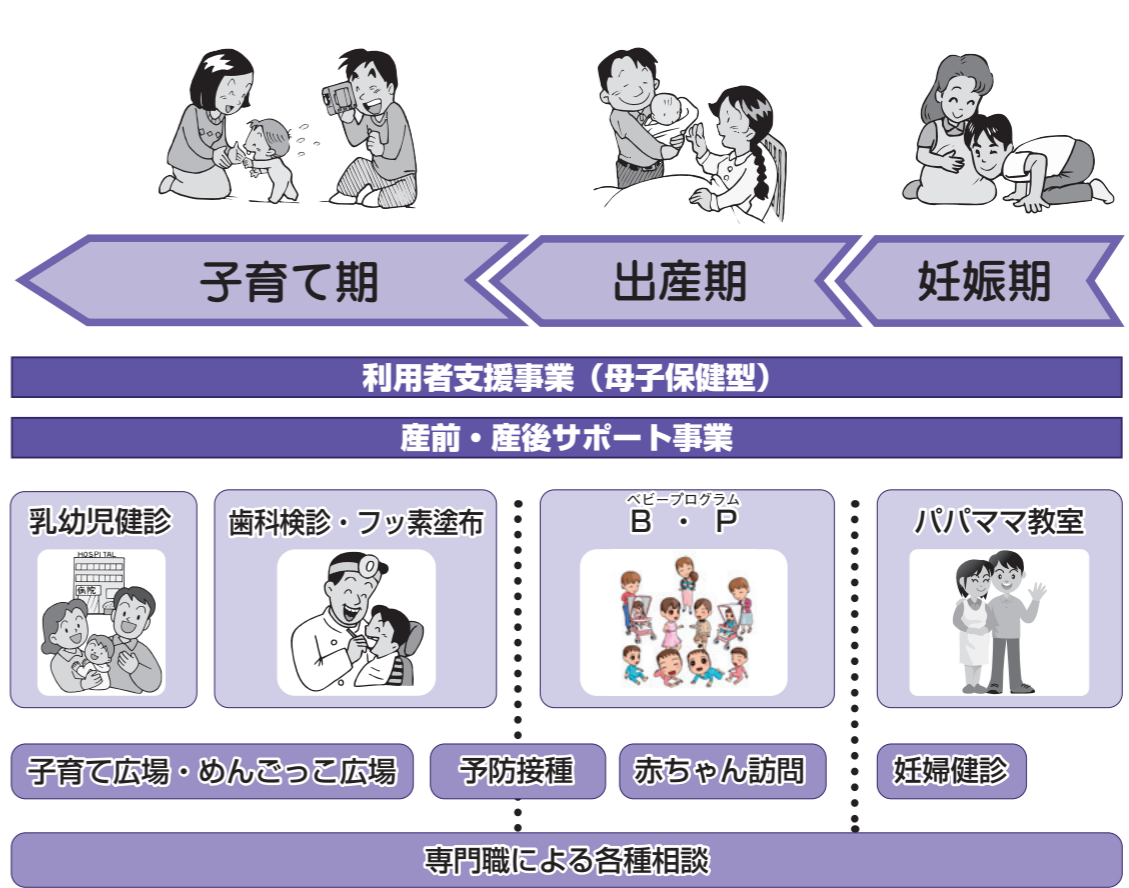
政策推進課 情報統計係 ☎(667) 1110
町への意見・質問、町内会やサークルの活動、催し物のお知らせなど、何でもお気軽にお寄せください。

▽郵 送… 〒990-0392 山辺町緑ヶ丘5「情報統計」係
▽ファクス… (667) 1112
▽Eメール… kouhou@town.yamanobe.yamagata.jp

町の母子保健事業を紹介します♪

妊娠期から子育て期は、家族の生活環境が大きく変化する時期です。そこで、町ではこの時期に合わせて、さまざまな母子保健事業を開催し、子育てのサポートを行っています。ぜひ、町の保健事業をご利用ください。

時期	事業・イベント	事業の説明
妊娠	母子手帳交付・妊婦健診への補助（受診券）…①	①母子手帳交付・妊婦健診受診券 妊娠がわかたら母子手帳をもらいましょう。保健師、助産師が個別面接を行い、妊婦健診受診券をお渡ししたり、不安なことがあれば相談に応じています。2種類の母子手帳から好きなものを選んでいただけます（時期によっては種類が選べない場合もあります）。
	パパママ教室…②	
0歳	赤ちゃん訪問…③	②パパママ教室 妊娠中にはパパママ教室を実施しています。同じ時期に出産を控えている人と交流しながら、楽しく出産・子育てに向けて準備をしましょう。
	赤ちゃんギフト	
	産後ケア	
	3カ月児健診	
	9カ月児健診	
	親子の絆づくりプログラム 赤ちゃんがきた（B・P）…⑤	
1歳	離乳食教室…⑥	③赤ちゃん訪問 生まれてから1カ月～2カ月くらいで、全家庭に保健師、助産師が訪問させていただきます。体重測定や予防接種の案内を行います。どんな小さな心配も一緒に考えて子育てをサポートしていきます。
	1歳6カ月児健診・フッ素塗布	
	2歳6カ月児歯科健診・フッ素塗布	
	3歳児健診	
2歳	3歳児健診	④助産師相談（毎月第1水曜日の乳児健診時） 妊娠時の生活や、出産後は母乳、育児の悩みなど気軽にご相談ください。
	5歳すくすく健診	
3歳	5歳すくすく健診	⑤親子の絆づくりプログラム 赤ちゃんがきた（B・P） 0歳児を初めて育てている母親のための仲間・きずな・学びのプログラムです。子育て知識の提供や参加者同士が育児について話し合う時間を設けています。
5歳		⑥離乳食教室 生後7～9カ月の子を対象に年3回開催します。お楽しみに！
		⑦子育て広場・めんごっこ広場 南部公民館・北部公民館で「子育て広場」、安達峰一郎記念保育所で「めんごっこ広場」を開催しています。
		⑧言語聴覚士相談（毎月第3水曜日の1歳6カ月児健診、3歳児健診時） お子さんの発達や育児で困ったことがあればご相談ください。 【相談例】 ・言葉が遅い、はっきりしない ・落ち着きがないように感じる ・集団での行動が苦手のような ・子どもとの関わりに悩んでいる



生まれる前から切れ目のない子育て支援

保健福祉センター ☎(667) 1177

町では、子育て世代包括支援センターを保健福祉センター内に設置しています。妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行い、安心して子育てができる町を目指しています。

①利用者支援事業（母子保健型）

保健福祉センターでは保健師、助産師が母子健康手帳交付時から子育て期までのそれぞれの時期に必要な事業への参加をサポートし、切れ目のない子育て支援を行います。すべての妊産婦のみなさんの状況を継続的に把握し、必要に応じて関係機関との連絡をとりながら、一人ひとりの状況に応じてきめ細かく支援します。

②出産・子育て応援給付金事業

妊娠中の方や子育て家庭のみなさんが、安心して出産・子育てをすることが出来る環境を整

③産後ケア事業

産後一年以内の母子を対象に産後ケア事業（乳房ケア）を行っています。お子さん一人につき2回まで利用できます。訪問型、通所型から選べます。詳しくは保健福祉センターまでお問い合わせください。

このほかにも、他機関が実施している子育て支援事業があります。困ったことがあれば保健福祉センターへご連絡ください。

令和5年度 山辺町表彰

町の発展に貢献された方々です

町の発展のために尽力された方々の功労を称え、10月2日に役場で表彰式を行いました。(敬称略)

【地方自治の進展に貢献しその功績顕著な方】

遠藤直幸 (山辺町長24年・高楯1) 齊藤昭彦 (山辺町議会議員16年・近江5)
 土屋紀枝子 (人権擁護委員15年・大手町) 高橋新一郎 (人権擁護委員15年・北ノ宿)
 江口順市 (農業委員18年(会長歴3年)・西町)

【社会福祉公共の事業などに尽力しその功績顕著な方】

齋藤勇 (民生委員児童委員18年・東)

【風水害および火災などの防護に当り功績顕著な方】

武田修 (消防団員36年(幹部歴21年)・荒宿) 吉田博喜 (消防団員27年(幹部歴12年)・馬道)
 羽柴健一 (消防団員25年(幹部歴8年)・大門町3) 渡辺智弘 (消防団員24年・北ノ宿)
 佐藤吉春 (消防団員23年(幹部歴13年)・西之表) 鈴木健二 (消防団員23年(幹部歴10年)・根際8)
 梅津裕範 (消防団員22年(幹部歴5年)・南町2) 多田和俊 (消防団員21年(幹部歴3年)・北ノ宿)



障がいについての理解を深めましょう

保健福祉課 福祉係 ☎(667)1107

令和5年3月31日現在、町には身体障害者手帳をお持ちの方が611人、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方が91人、療育手帳をお持ちの方が105人います。

また、手帳を所持してなくても障がいにより生きづらさを感じている方もいます。障がいについての理解を深め、障がいの有無に関わらず、お互いを尊重できる社会を目指しましょう。



～障がいとは～

身体障がい	視覚、聴覚、手足、心臓、じん臓、呼吸器など身体に障がいがある方
精神障がい	精神の疾病により、長期にわたって日常生活に支障がある方
知的障がい	理解力や判断力の障がいがおおむね18歳までにあらわれ、日常生活に支障がある方

障がいといっても一人ひとり異なります。聴覚や心臓などの内部の身体障がい、精神障がいや知的障がいの方は外見からは分かりません。また、脳卒中などで行動や思考力に障がいのある方や、こだわりが強かったり思っていることをうまく伝えられない発達障がいのある方もいます。周囲に困っている方を見かけたら優しく声をかけてみるのが、共生社会の第一歩になります。

～ヘルプマークについて～

ヘルプマークは平成24年に東京都で作成され、全国に取り組みが拡大しています。外見では分かりづらい障がいがある方などが、ヘルプマークをつけて社会活動を行いやすくするものです。



配布対象者：社会生活において配慮や援助を必要としている方
(障がいの有無や障害者手帳の有無は問いません)

配布場所：町保健福祉課(役場1階②番窓口)または保健福祉センター

★ヘルプマークを付けた方には、電車などで席を譲る、困っている場合は声をかけるなどの配慮をお願いします。

～障害者差別解消法について～

平成28年4月1日から、障がいを理由とする差別を禁止する法律が施行されており、町でも令和5年4月1日より「山辺町障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」を設けています。

障がいを理由に、お店の入店を断られたりすることなどが禁止されるとともに、障がいのある方への合理的な配慮(車いすを利用している方が乗り物に乗るときに手助けをすることなど)が求められます。

健康づくりの定期便

カルテ No.39



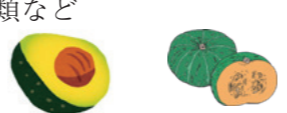
保健福祉センター ☎ (667) 1177

風邪からカラダを守るビタミンACE（エース）の力

寒い季節となりました。空気も乾燥し、いよいよ風邪シーズンの到来です。免疫機能の低下を防ぎ、風邪を予防しましょう。

風邪を予防するためには1日3食バランスの取れた食事がポイントになります。その中でも、ビタミンA、ビタミンC、ビタミンEが大切です。3つ合わせてビタミンACE（エース）と言われています。

○免疫機能の低下を防ぐビタミンACEとは？

種類	ビタミンA	ビタミンC	ビタミンE
働き	鼻や喉の粘膜を健康に保ち、ウイルスの侵入を防ぐ	免疫物質の生成を促進する ストレスへの抵抗を高める	血管や血液を健康に保つ 血流をよくし、抵抗力を高める
多く含む食材	レバー、うなぎ、ニンジンなどの緑黄色野菜など 	パプリカ、ブロッコリー、じゃがいも、さつまいも、果物など 	アボカド、かぼちゃなどの緑黄色野菜、ナッツなどの種実類など 
特徴	油と一緒に摂ると吸収力UP 比較的熱に強いので、油で炒める料理がおすすめ	熱に弱く、水に溶けやすい ため生食や汁ごと飲める スープ類がおすすめ	油と一緒に摂ると吸収力UP 油で炒めたり、ドレッシングをかけて食べるのがおすすめ

○風邪をひかないために・・・

- ・1日3食バランスよくしっかり食べて免疫力を高める
- ・体を温める食材や温かい食べ物を食べて体温を上げる
- ・水分をしっかり摂って喉の乾燥を防ぐ

○風邪をひいてしまったら・・・

- ・エネルギーを補給する
- ・胃腸に負担がかからないように消化の良い食事を心がける
- ・水分をこまめにしっかりと補給する



風邪に負けない身体づくりを心がけましょう!!

身近な森の短いおはなし

問合せ 産業課 農政係 ☎ (667) 1106

町が行っている「森林環境譲与税事業」や「やまがた緑環境税事業」をご紹介します。

【森林環境譲与税事業】

○森林環境譲与税とは・・・森林の荒廃防止やさまざまな働きの活性化を目的として、平成31年3月に「森林環境税および森林環境譲与税に関する法律」が成立し、これにより「森林環境税」および「森林環境譲与税」が創設されました。

○森林環境譲与税の仕組み

森林環境譲与税は、令和元年度から都道府県を通じて市町村に譲与が開始され、令和6年度からは、個人住民税均等割の枠組みを用いて、国税として1人年額1,000円を市町村が賦課徴収することとなっています。市町村では、これらを「森林整備、担い手対策、木材利用の促進、普及啓発に関する費用など」に充てることができます。

○山辺町の取組み

山辺町では、森林環境譲与税を活用し、森林所有者との合意を得ながら、集約化した森林の整備（間伐や下刈り）に取り組んでいます。

令和4年度実績：次年度以降に行う森林整備に向けた現地調査

令和5年度計画：モデル事業として、畑谷・築沢地区にて8.75haの間伐や下刈り



整備後の様子

【やまがた緑環境税事業】

○やまがた緑環境税とは・・・山形県の県土の72%を占める森林を県民共有のかけがえのない財産として未来へ引き継ぐため、県では、平成19年4月から「やまがた緑環境税」を導入し、「県民みんなで支える新たな森づくり」に取り組んでいます。

○やまがた緑環境税の仕組み

やまがた緑環境税は、荒廃が進む森林の整備や、県民参加による森づくり活動に取り組むことなどを目的として、県民のみなさんから広くご負担いただいております。県民税均等割にて個人から年間1,000円のほか、法人からも資本金などの額に応じて納めていただいております。

○山辺町の取組み

山辺町では、地域の活動団体や学校と連携を図りながら、身近な里山の保全や県産材の啓発、木育体験などに取り組んでいます。

令和4年度実績：里山散策路の倒木撤去、里山保全団体の支援、木製遊具や木育図書の導入（南部公・近江公/図書室）

令和5年度計画：里山散策路の倒木撤去、里山保全団体の支援、小学校での木育授業（山辺小・相模小）など



町図書室の木育コーナー



たくさんの品物が出品されました

国際ソロプチミスト山辺 バザーに大勢の買い物客

国際ソロプチミスト山辺による第30回チャリティーバザーが10月22日にショッピングプラザベルで行われました。バザーには生活用品、装飾品や雑貨などが並び、買い物客で賑わいました。収益金は毎年全額寄附し、社会福祉全般に役立っています。

相模小学校 武田勇治郎について学ぶ

10月17日に、中谷美智子さん（大門町5）が相模小学校の児童に童謡詩人「武田勇治郎」について講話されました。勇治郎さんが残した作品「花の色」や「ねほすけ蛙」など楽しく学ぶことができました。



武田勇治郎について学びました

Taiken堂ライブ あの感動と衝撃をもう一度

10月14日、中央公民館でTaiken堂ライブが開催されました。今年のゲストは、4年ぶりに戻ってきた大好評の『竜馬四重奏』。伝統楽器とヴァイオリンの音色を融合させ、会場には新しい形の音楽が響き渡りました。



庄巻のパフォーマンスを披露



みんなで楽しくカルタ！

町の認知症カフェ カルタ取りで脳の活性化!!

10月20日、相模公民館で山辺町地域包括支援センターによるミニ講座が開かれました。介護や認知症に関心のある方が12人参加し、認知症のことについて学びました。その後、カルタ取りを行い盛り上がりしました。



- ①町消防団による火災防ぎょ訓練
- ②山形市消防本部はしご車による救出訓練
- ③各地区から多くの自主防災会などが参加しました



町防災訓練 災害発生に備えて

10月22日、大規模地震の発生を想定した『山辺町総合防災訓練』が山辺小学校、中央公民館およびその周辺で開催されました。午前9時に地震発生を想定したサイレンが鳴り渡ると各訓練が開始。避難誘導に合わせた避難訓練や、山形市消防本部と町消防団による火災防ぎょ訓練、個別・班別訓練などが行われました。参加した人たちは、さまざまな訓練を通じて防災知識を学び、防災意識を高めました。

みんなの好きと得意で創る町の文化祭 大盛況!!のベラボ

10月15日、町武道館で「のべラボ」が開催されました。「のべラボ」は、町中央公園を楽しくゆかいでにぎやかな交流拠点にするため、町と(株)パストラボと東北芸術工科大学による協働プロジェクトの一つです。会場には、多くのお客さんが訪れ、学生が制作したアクセサリや絵画の出店を見て回ったり、ハロウィンランタンや消しゴムはんこなどを作ったり、楽しそうに体験していました。



のべラボの様子



お知らせ

INFORMATION

お知らせ インフォメーション

「やまのべ福祉のつどい」を開催します

山辺町社会福祉協議会では、地域における福祉をテーマに「やまのべ福祉のつどい」を開催します。多くの方の参加をお待ちしています。

日時／11月27日(月) 午後1時30分

場所／山辺町中央公民館

内容／

【第一部】式典(社会福祉功労感謝状贈呈)

【第二部】講演 演題「安心安全な地域づくりのための活動のあり方」

講師／東北福祉大学総合福祉学部教授 都築光一さん

申込み／電話での申し込みが必要です。

申込み・問合せ
山辺町社会福祉協議会
☎(664) 7982

公園のトイレ・水飲み場の冬期間閉鎖・閉栓

水道管の凍結防止のため、都市公園や農村公園、児童遊園などの各公園にあるトイレ・水飲み場を、冬期間閉鎖・閉栓します。

期間／12月上旬～令和6年3月下旬まで

※中山間部の公衆トイレは、11月下旬から令和6年4月上旬までの閉鎖となります。

※気候状況により閉栓が遅れる場合があります。

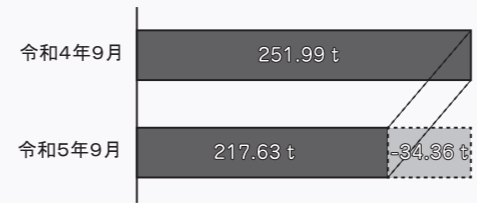
問合せ
建設課都市整備係
☎(667) 1113
産業課農村整備係
☎(667) 1106

みんなでごみを減らしましょう!

町民生活課 生活環境係
☎(667) 1109

9月は前年同月より、もやせるごみの量が減りました。分ければ『資源』、まぜれば『ごみ』です。引き続き、ごみの分別と削減に努めましょう。

【令和5年9月のもやせるごみ量】



※令和4年9月との比較-34.36 t
(家庭系: -33.18 t、事業系: -1.18 t)

第10回山形ビッグウィングフェスティバル開催

12月2日(土)・3日(日)の2日

問合せ
山形ビッグウィング
☎(635) 3100

間、「第10回山形ビッグウィングフェスティバル」を開催します。

「村山広域まるごとマルシェ」「山形市伝統的工芸品まつり」「みちのくこけしまつり」の併催イベントで、さまざまな催事がお楽しみいただけるようになっております。

そのほか、やまがたパンマルシェや手作りマルシェなど楽しめる企画もご用意しておりますので、ぜひ、会場へ足をお運びください。

みなさまのご来場をお待ちしております。

日時／12月2日(土)・3日(日)
午前10時～午後3時

会場／山形国際交流プラザ(山形ビッグウィング) 1階展示場
〒990-0076 山形市平久保100番地
入場料／無料

灯油などの購入費の一部を助成します

経済的負担を軽減するため、灯油購入費などの一部を助成します。

対象世帯／10月1日現在において町内に住所があり、令和5年度の町民税が非課税の世帯で、次の要件のいずれかに該当する世帯(生活保護受給世帯や福祉施設などへの入所者のみの世帯を除きます)

- ① 65歳以上の方(令和6年3月31日までに65歳に到達する方を含む)のみの高齢者世帯(世帯分離などの同居者がいる世帯を除きます)
- ② 身体障害者手帳1級または2級の方がいる世帯
- ③ 療育手帳Aの方がいる世帯
- ④ 精神障害者保健福祉手帳1級の方がいる世帯
- ⑤ 18歳以下の子がいる、ひとり親世帯
- ⑥ 東日本大震災に伴う母子避難世帯

助成金額／7,500円

申請期間／12月1日(金)～令和6年2月29日(木)

町営住宅の入居者を募集します

町営住宅の入居者を募集します。入居を希望する方は、申請書類の提出が必要です。お問い合わせください。

受付期間／11月20日(月)～12月8日(金)

入居可能日／申し込みから1カ月程度



募集住宅／町営近江住宅 DK 1戸

応募資格／

- ① 現に同居し、または同居しようとする親族がいる方。
- ② 所得などが公営住宅法の規定に該当する方。
- ③ 諸税を滞納していない方。
- ④ 入居しようとする方全員について、暴力団員ではないこと、または暴力団員と親密な関係を持つ者ではないこと。

※詳しくは、建設課窓口(役場2階)または町ホームページでご確認ください。

問合せ
建設課管理用地係
☎(667) 1113

ミニデイサービス利用募集!

みなさんは運動をしていますか。ミニデイサービスとは、短時間で運動やレクリエーションなどを提供するサービスです。気軽に楽しく参加できる交流の場を利用して、身体と心の健康維持を目指しましょう!詳しくは気軽にご相談ください。

利用曜日／火曜日、金曜日

利用時間／10時～正午

開催場所／やまのべ荘(町から委託を受けて実施しているサービスです)

対象者／町内に住所を有する65歳以上の事業対象者、要支援1、要支援2の方

内容／体操、レクリエーション

問合せ
山辺町地域包括支援センター
☎(666) 6565

登録制メール(登録サイトアドレス) 一度の登録で、町の災害情報などをメールで入手できます。(登録時、メール受信時などに発生する通信料は、登録した方の負担となります。)

パソコン・スマートフォン	https://plus.sugumail.com/usr/yamanobe/home	
携帯電話	https://m.sugumail.com/m/yamanobe/home	

防災放送自動音声応答電話番号 ☎(629) 0011 毎月1日の午後7時にサイレンが鳴ります

お知らせ インフォメーション

やまのべうまのレシピ

食生活改善推進員の

ヘルシーにおいしく ～揚げない鶏のからあげ～



※町ホームページではカラー写真で掲載していますので、ぜひご覧ください

〈材料〉(4人分)

・鶏もも肉	320g		
・片栗粉	大さじ4	[A]	・しょうが(すり) 8g
・サラダ油	大さじ3		・にんにく(すり) 8g
・キャベツ	120g		・しょうゆ 小さじ2
・パプリカ(黄)	24g		・みりん 小さじ2
・かいわれ大根	12g		
・ミニトマト	8個		



〈作り方〉

- ①鶏もも肉は一口サイズに切ってポリ袋に入れ、Aの調味料を加えてもみ込み、10分間置いておく。
- ②キャベツは千切り、パプリカは薄くスライスする。キャベツ・パプリカ・かいわれ大根を合わせておく。
- ③①のポリ袋に片栗粉を入れたら、袋の口を押さえて振り、鶏もも肉全体に片栗粉をまぶす。
- ④フライパンにサラダ油を入れて熱し、③の鶏もも肉を入れる。中火で片面を焼き、焼き色がついたら裏返し、弱火で5分間揚げ焼きする。その後もう一度裏返し、弱火で5分間揚げ焼きする。
- ⑤皿に②の野菜を盛り、からあげを盛り付ける。わきにミニトマトを添えたら、できあがり！

毎月19日は
食育の日

毎月19日は家族そろって
食事をしましょう。

お知らせ

INFORMATION

消費税のインボイス 制度説明会および登 録要否相談会の開催 についての案内

山形税務署では、事業者の方を対象として、消費税のインボイス制度説明会を開催します。

多くの事業者の方に関係のある制度ですので、ぜひ説明会にお越しください。

なお、会場の都合上、席に限りがありますことをあらかじめご了承ください。

日程／12月12日(火)

※事前予約が必要です。

時間／①午前10時～

②午後2時～

説明会(1時間程度)終了後、登録要否に係る個別相談会を実施しますので、希望する方は、申し込み時に申し出てください。

場所／山形税務署 2階会議室A(定員20人、山形市大手町1-23)

※12月8日(金) 午後5時までにお電話で予約願います。

インボイス制度について詳しく知りたい方は、国税庁ホームページ(<https://www.ita.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。



申込み・問合せ

山形税務署 法人課税第一部門

☎(622) 1611

(音声案内「2」)

(内線153)

親子で体験！エア バッグ刺繍糸でネッ クレスを作ろう

日時／12月3日(日) 午後1時～3時

場所／山形市市民活動支援センター 高度情報会議室(霞城セントラル23階)

内容／不用となった車のエアバッグに使われていた刺繍糸



を使ってネックレスを作ります。親子でおそろいのアイテムを作ろう！

定員／小学4～6年生と保護者10組(未就学児童の場合、要相談)

費用／無料

申込み締切／11月28日(火)

申込み方法／電話、FAX

(647) 2261、Eメール

(center@yamagata-npo.ry)

で当センターまでお申し込みください。

申込み・問合せ

山形市市民活動支援センター

☎(647) 2260

武田勇治郎作！ 詩の朗読劇を開催 します

11月は要害が生んだ童謡詩人、武田勇治郎の詩を温泉館内に展示します。併せて詩の朗読劇を開催しますのでこの機会に、武田勇治郎の世界を楽しんでみませんか。

期日／11月26日(日)

題目／代助虎の話

場所／山辺温泉休憩室

時間／午前11時～11時30分

※休憩室は無料となっています。

問合せ

山辺町が生んだ童謡詩人

武田勇治郎を語る会代表

中谷美智子さん

☎(665) 7864



山形県最低賃金

効力発生日／10月14日(土)

時間額／900円(46円アップ)

この最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。

問合せ 山形労働局労働基準部賃金室

☎(624) 8224

または最寄りの労働基準監督署

【広告】

来てくれる
ダイア交換
出張費
無料
車への積み込み・
店舗への持ち込み不要！
ご自宅・仕事場OKです！

軽自動車 2,580円
女性
お年寄り
初心者にも
お任せ！

タイヤの出張交換・取配・取付専門店
ワンオール 0120-71-2233
〒999-0032 山形市小姓町11-17F 営業8:00～19:00

やまのべ女声合唱団創立60周年記念

吉田ユカリ常任指揮者就任55周年記念

第17回

やまのべ女声合唱団 ロマンティック コンサート

60年のありがとう

～ そして平和への祈りをこめて ～

■日時■

2023年12月3日(日)
14:30開演(14:00開場)

■会場■

山形テルサ
テルサホール

■入場料■

一般 1,500円
小中高生 無料(チケット必要)
未就学児入場不可

■チケット取り扱い■

山形テルサ、富岡本店、辻楽器店
ショッピングプラザベル
山辺町中央公民館
やまのべ女声合唱団員



常任指揮者
吉田ユカリ



常任ピアニスト
大沼美紀



シュガーシスターズ
佐藤容子・佐藤寛子



ピアニスト
前田拓郎



やまのべ女声合唱団

- 主催 ロマンティックコンサート実行委員会・やまのべ女声合唱団
- 後援 山辺町・山辺町教育委員会・山辺町文化団体協議会・山形県合唱連盟・山形市女声コーラス連盟
- お問い合わせ先 ロマンティックコンサート実行委員会事務局(担当:小川) 電話 080-3146-8938

●人のうごき(令和5年11月1日現在) ※ ()内は前月からの増減

人口13,612人 (-1) 【男6,647人 (+1) 女6,965人 (-2)】 世帯数4,870 (+3) 出生6人 死亡9人 転入15人 転出13人